

第5回沖縄県軽石問題対策会議 議事概要

日時 : 令和4年1月17日(月) 11:40~12:00

場所 : 6階第2特別会議室

出席者 : 玉城知事、謝花副知事、照屋副知事、島袋政策調整監
知事公室長、総務部長、企画部長、環境部長、保健医療総務課長、
農林水産部長、観光政策統括監、土木建築部長

1 知事あいさつ

→ 知事から、「軽石の影響は依然として多方面に及んでおり、特に漁業、観光業では出漁自粛や宿泊予約のキャンセルなどにより影響を受けている。一方で国、県、市町村等による回収も着実に進んできており、地域住民やボランティアによる取り組みも各地で行われている。県としても引き続き全庁的な体制で、国や関係機関とも連携し、迅速かつ効果的な支援が行われるよう取り組むように」との指示があった。

2 報告事項

(1) 漂着等の状況と対応について

(2) 回収した軽石の仮置場について

(3) 軽石利活用に関する検討状況について

(4) 土木環境委員会からの資料提供依頼について

→ (1)(2)(3)について環境部長、環境整備課長、環境再生課長、農林水産部長、土木建築部長、観光政策統括監から資料に沿って報告があった。

→ (4)について環境部長から資料に沿って報告があった。

→ 謝花副知事から「これまでの累積の被害状況のほかに直近1週間の状況など改善状況がわかる資料をお願いしたい」との要望があった。また、「軽石利活用検討について選定した4件以外にないか」との質問があり環境再生課長から「4件は検証しながら進めていくというもので人工漁礁等のようにすでに技術的に可能であると判断できるものも利用促進していくことを考えている」との回答があった。

最後に知事から、「これから軽石の被害の状況など、金額や現状などの報告も各部局から出てくると思うが、県民の関心も県、市町村が漁業関係者、観光関連業者を含めてどのように支援していくかということにあるので、国からの情報等も市町村と共有し、しっかり対応するように」との発言があった。

以上